

## 天満屋倉敷店 2020年5月の画廊予定

### ◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
4/22(水)～5/4(月・祝)	<b>絵画売りつくしバザール</b> 国内外の物故巨匠から現代人気作家の日本画、洋画、版画を一堂に取り揃え展示販売いたします。気になっていた作品が在庫処分の特別価格でお求めいただける絶好のチャンスです。約70点の出品です。
5/6(水・振)～5/11(月)	<b>—やすらぎの灯り— 岡京香 万華灯展</b> 福岡市在住の灯りアーティストである岡京香先生のオリジナル照明陶器<万華灯>。「万華鏡のような灯り」という発想から生まれた作品は、桜や雪月花など自然をモチーフにして一つ一つ丁寧に作られています。作品から放たれる温かみのある灯りが織りなす文様は、床や壁、天井に映り輝き幻想的な世界が広がります。ストレス社会の中での癒しアイテムとしておすすめめの万華灯約50点を出品いたします。
5/13(水)～5/18(月)	<b>—夢とロマンを求めて— 清水新也 油絵展</b> 人の心に必ずある童心や幼いころ抱いた夢や希望といった純粋な気持ちを、ピエロ(先生にとっては道化師ではなく子供の象徴)を通してキャンバスに表現する画家・清水新也先生の作品展です。「夢とロマンを求めて」という変わらぬテーマのもと、今回も子供や動物をモチーフにしたぬくもりのある油絵約30点を出品いたします。
5/20(水)～5/25(月)	<b>第10回 ラピス会展</b> 異なるジャンルで活躍する岡山県内在住の若手アーティストの異業種交流展として2011年8月に出発したラピス会の記念すべき10回展です。岡山ではおなじみとなったチェネト会のメンバーの二世で構成され、親世代の才能を受け継ぎ薫陶を受けながらもお互いにジャンルを超えて切磋琢磨し独自の感性を磨いています。 <出品作家> 小谷栄次(倉敷ガラス)、金重潤平(備前焼)、児島慎太郎(洋画)、内山直人(金工・ジュエリー)、松島千紗(テキスタイル)
5/27(水)～6/1(月)	<b>備前 藤田祥 陶展</b> 和歌山市ご出身の藤田祥先生は子供の頃から絵画教室などで美術に親しみ、和歌山市の陶芸家川崎泰明氏・中村実氏に陶芸の基本を学んだ後、師の勧めで備前焼の世界に入りました。備前陶芸センター修了後、橋本和哉氏に5年間師事して陶技を磨き2004年に独立して和気町に窯を構えています。土選び・土作りから強いこだわりを持って手掛け、焼成は研究に研究を重ねています。土と炎に真摯に向き合う藤田先生の、現代的なフォルムの中に伝統的な質感のあるこだわりの作品を一堂に展覧。花器、茶陶、酒器、食器など約120点の出品です。

作成：美術画廊担当 国光

営業時間 毎日午後6時閉場

※5/5(火・祝)・12(火)・19(火)・26(火)は閉廊日

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。